

乳用牛ベストパフォーマンス実現会議の開催について

1 趣旨

最近の酪農をめぐる情勢をみると、飼養戸数の減少に伴う乳用牛の飼養頭数の減少や繁殖成績の低下等により、生乳生産量の減少が続いていることから、生乳生産基盤の確保が急務となっている。

特に、生乳供給力の確保のためには、乳用牛の増頭に向けた取組と併せて、コスト低減を図りながら、現在飼養されている乳用牛の泌乳能力を最大限に発揮(ベスト・パフォーマンス)させていくことが必要である。

このため、昨年度に引き続き、有識者からなる「乳用牛ベストパフォーマンス実現会議」を設置し、点検・改善ポイントの現場への普及に向けた活動を行う。

2 スケジュール(案)

○ 第1回会議の開催(7月13日:@東京)

- :昨年度の議論やセミナーを踏まえた点検・改善ポイントの現場への普及に関する議論
- :各地域の優良事例の収集に関する議論
- :点検・改善促進のための現地活動に関する議論

○ 点検・改善促進のための現地活動(8～9月頃:@北海道、熊本、宮崎)

- :乳用牛ベストパフォーマンス実現会議委員による現地関係者に対する技術的助言

○ セミナーの開催(11月頃:@東京、12月～1月頃:@札幌、福岡)

- :乳用牛ベストパフォーマンス実現会議委員による飼養衛生管理等の改善ポイントに関する最新の知見についてのプレゼンテーション
- :各地域の優良事例の該当者等からの講演

3 事務局

農林水産省生産局畜産部畜産振興課

注)スケジュールは予定であり、日程や場所の変更の可能性あり